



独立行政法人
大学改革支援・学位授与機構
National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

機構ニュース

Vol.258 2024 December

今月の記事

Top News

- 「令和6年度国立大学病院財務経営分析ワークショップ」を開催

.....1

機構の窓

- 会議の開催状況

.....6

学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

- 2,259人から学士の学位授与の申請
—令和6年度10月期申請分—

.....2

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

- 23人から博士の学位授与の申請
—大学院博士課程相当の課程修了者—

.....5

主要行事日程

- Schedule（12月～2月）

.....7



Top News

○ 「令和6年度国立大学病院財務経営分析ワークショップ」を開催

10月31日（木）～11月1日（金）に竹橋オフィスで、国立大学病院財務経営分析ワークショップを開催しました。本ワークショップは、国立大学病院の事務系職員を対象に、全国国立大学病院事務部長会議との共催で実施しています。

今回は、文部科学省が3月に公表した「大学病院改革ガイドライン」を踏まえ、各大学病院が令和6年度から令和11年度まで様々な分野での改革の取組を策定した「大学病院改革プラン」をテーマに、財務・経営企画担当の課長級職員を中心に39名（39病院）の参加がありました。また、1日目の行政説明、基調講演については、オンライン同時配信を実施し、200名以上の視聴がありました。

1日目の前半は、文部科学省高等教育局医学教育課 永田大学病院支援室長による「大学病院を取り巻く諸課題と大学病院改革プラン策定の意義について」と題した行政説明と、有限責任監査法人トーマツ石井公認会計士による「大学病院改革プランと経営判断の指標」と題した基調講演を実施し、続いて1日目の後半から2日目にかけてのグループワークでは、各大学病院が抱えている課題やその対策について活発な議論が行われました。グループワーク後には各大学病院の取組事例を踏まえた発表や、発表内容について登壇者との意見交換が行われました。参加者からは、「参加者が課長メインで、自大学病院の経営への危機感や問題意識を持っており、十分な意見交換ができた」、「課長として一人で先頭を走っている気持ちでしたが、全国と一緒に走っている仲間がいると認識できたことは大きな収穫だった」といった感想がありました。

（行政説明）



（基調講演）



（グループワーク）



（意見交換）



学位授与事業

短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

○ 2,259人から学士の学位授与の申請 ー令和6年度10月期申請分ー

短期大学、高等専門学校卒業者及び専門学校修了者等547人から、16専攻分野31専攻の区分にわたり学士の学位授与の申請がありました。

この申請に関して、令和6年11月7日（木）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

各専門委員会における修得単位の審査及び学修成果・試験の審査を経て、令和7年2月17日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には令和7年3月末までに学士の学位を授与する予定です。

また、短期大学及び高等専門学校の特例適用専攻科修了見込み者1,712人から、9専攻分野18専攻の区分への特例による学士の学位授与の申請がありました。

この申請に関しては、令和6年8月23日（金）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を担当する専門委員会の指定が行われました。

各専門委員会における修得単位の審査及び学修総まとめ科目の履修に関する審査を経て、令和7年2月17日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には令和7年3月末までに学士の学位を授与する予定です。

<令和6年度10月期学士の学位授与申請者数>

（基礎資格別）

基礎資格	申請者数（人）
短期大学卒業者	530 [256]
高等専門学校卒業者	1,469 [1,456]
専門学校修了者	189
高校等専攻科修了者	8
大学中退者	31
飛び級	0
大学卒業生	27
外国資格	5
合計	2,259 [1,712]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

（見込み申請者の内訳）

区分	申請者数（人）
短期大学専攻科修了見込者	522 [256]
高等専門学校専攻科修了見込者	1,470 [1,456]
合計	1,992 [1,712]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

(専攻の区分別)

専攻分野の名称	専 攻 の 区 分	申 請 者 数 (人)
文 学	英語・英米文学	6
	歴史学	3 [3]
	心理学	1
教育学	教育学	159 [132]
教 養	科学技術研究	1
学 芸	地 域 研 究	2
	科学技術研究	1
法 学	法 学	1
経 済 学	経 済 学	2
経 営 学	経 営 学	11 [10]
理 学	数 学 ・ 情 報 系	3
	物 理 学 ・ 地 学 系	1
	生 物 学 系	2
薬 科 学	薬 科 学	3
看 護 学	看 護 学	280 [20]
保 健 衛 生 学	検 査 技 術 科 学	5
	臨 床 工 学	3
	放 射 線 技 術 科 学	10
	理 学 療 法 学	15
	作 業 療 法 学	14
	言 語 聴 覚 障 害 学	6
鍼 灸 学	鍼 灸 学	3
口 腔 保 健 学	口 腔 保 健 衛 生 学	73 [29]
	口 腔 保 健 技 工 学	7
栄 養 学	栄 養 学	40 [30]

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数（人）
工 学	機 械 工 学	328 [327]
	電 気 電 子 工 学	462 [462]
	情 報 工 学	251 [232]
	応 用 化 学	147 [147]
	生 物 工 学	19 [19]
	材 料 工 学	27 [25]
	土 木 工 学	152 [152]
	建 築 学	82 [75]
	社会システム工学	7 [7]
家 政 学	家 政 学	9 [9]
芸 術 学	音 楽	49 [10]
	美 術	59 [23]
	演 劇	15
合 計		2,259 [1,712]

※ []内は特例適用専攻科修了見込での申請者数で内数。

機構認定の教育施設（各省庁大学校）の課程修了者への学位授与関係

○ 23人から博士の学位授与の申請 ー大学院博士課程相当の課程修了者ー

大学院の博士課程に相当する教育を行う課程として認定されている防衛医科大学校医学教育部医学研究科の令和6年9月修了者23人から、博士の学位授与の申請がありました。

この申請に関して、令和6年11月7日（木）開催の学位審査会において機構長から学位授与の可否について審査の付託があり、これを受けて学位審査会では、論文の審査及び試験を担当する専門委員会として、医学・薬学専門委員会が指定されました。

専門委員会における論文の審査及び口頭試問を経て、令和7年2月17日（月）開催の学位審査会で最終審査が行われ、合格者には防衛医科大学校を通して、博士（医学）の学位を授与する予定です。

<博士の学位授与申請者数>

認定課程名	専攻分野	申請者数 (人)
防衛医科大学校 医学教育部医学研究科	医学	23
合計		23

機構の窓

○ 会議の開催状況

・学位審査会

第3回 令和6年11月7日（木） 14時00分～15時30分 （ウェブ開催）

議事

- 1 短期大学及び高等専門学校卒業者等に係る学士の学位授与の審査の付託について
- 2 認定課程修了者等に係る学士，修士及び博士の学位授与の審査について
- 3 短期大学及び高等専門学校の専攻科に係る認定の審査等の付託について
- 4 特例適用専攻科の変更の届出に係る審査の付託について
- 5 学士，修士及び博士の学位取得者数について
- 6 その他

主要行事日程

○ Schedule

12月

日	行事名	担当課
4日	大学ポートレートステークホルダー・ボード	評価企画課
5日	令和6年度 大学・高専機能強化支援事業選定委員会（第3回）	事業推進課
8日	令和6年度10月期学位授与試験（面接）（東京地区）	学位審査課
13日	令和6年度第2回大学等の質保証人材育成セミナー	評価企画課
15日	令和6年度10月期学位授与試験（小論文）（東京地区、大阪地区）	学位審査課
16日	NIC-Japan セミナーシリーズ 「インドの教育制度・高等教育資格」	国際課

1月

日	行事名	担当課
22日	国立大学教育研究評価委員会（第76回）	国立大学 評価室
24日	令和6年度大学機関別認証評価委員会（第3回）	評価支援課
28日	令和6年度法科大学院認証評価委員会（第2回）	評価支援課
29日	令和6年度高等専門学校機関別認証評価委員会（第2回）	評価支援課

2月

日	行事名	担当課
17日	学位審査会（令和6年度第4回）	学位審査課
19日	大学・高専機能強化支援事業 令和6年度機能強化会議	事業推進課



独立行政法人

大学改革支援・学位授与機構

National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education

